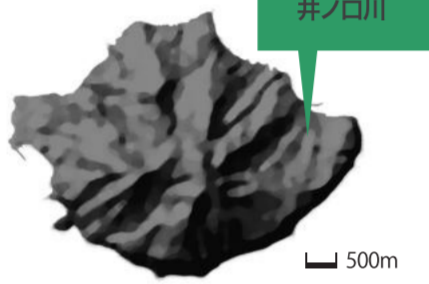




# 3



大里地区六〇代男性

「夏休みに子供を誘ってウナギ獲りをしました。自然に慣れさせるためです。自然と遊ぶこの場所です。自然と遊ぶの場なのでその厳しさを知らなければケガをします。いまや私の子らは慣れてウナギもさばります。」

### 思い出話

かつて大里には尾の青いニホントカゲもいて餌にしましたが今は見かけない。地区には種子島から連れてきたネズミ捕り用のイタチが食い尽くしたのは、という話がある。

ウナギは夕方に罾をしかけて翌朝に獲る。葉がついた竹の枝に糸と針をつける。餌はヘリグロヒメトカゲ(ツルツルトカゲ)。罾を澄んだ川の溜まりに置く。餌は水の中に竹は石の上。かかると竹は水側へ動いて目印になる。網にすばやく入れて捕獲する。

ウナギと呼ぶがオオウナギと背のまだら模様や大きさから大里にはオオウナギの若い個体がいるようだ。この種は体長二mにもなる。戦後ある教師が食べたことでウナギ獲りが定着する。それまでウナギは神の遣いとして獲られず、溜まりにたくさんいた。

### 大里

### ウナギ獲り

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
旧 2/7	旧 2/8	旧 2/9	旧 2/10	旧 2/11	旧 2/12	旧 2/13
8	9	10	11	12	13	14
旧 2/14	旧 2/15	旧 2/16	旧 2/17	旧 2/18	旧 2/19	旧 2/20
15	16	17	18	19	20	21
旧 2/21	旧 2/22	旧 2/23	旧 2/24	旧 2/25	旧 2/26 春分の日	旧 2/27
22	23	24	25	26	27	28
旧 2/28	旧 2/29	旧 3/1	旧 3/2	旧 3/3	旧 3/4	旧 3/5
29	30	31	1	2	3	4
旧 3/6	旧 3/7	旧 3/8				